

室伏広治 プロフィール 2025 年 10 月～

東京科学大学教授／副学長。陸上競技のハンマー投げ選手として、オリンピック 4 大会に出場し、2004 年アテネ五輪では、陸上投擲種目でアジア史上初の金メダルを獲得した。また、日本選手権では前人未到の 20 連覇を達成した。現役時代の 2007 年に体育学の博士号を取得。2014 年より東京医科歯科大学で教授を務め、同時にスポーツサイエンスセンターのセンター長にも就任した。同年から 2020 年 9 月まで、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会スポーツディレクターとして国際競技団体との交渉にあたった。2020 年から 2025 年 9 月までスポーツ庁長官として「感動していただけるスポーツ界」の実現を掲げ、国のスポーツ政策を牽引。その経験を土台に、2025 年 10 月より、国家的戦略のもとに誕生した新大学・東京科学大学の中核として教授／副学長に就任。スポーツサイエンスやスポーツ医学の枠を超え、研究成果を社会に還元し、人類・生命・地球の未来へとつなぐ新たなミッションに取り組んでいる。

略歴

- 2009 年 4 月：中京大学非常勤講師
- 2010 年 4 月：中京大学スポーツ科学部客員教授
- 2011 年 4 月：中京大学スポーツ科学部准教授（2014 年 9 月まで）
- 2014 年 6 月：公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会スポーツディレクター（2020 年 9 月まで）
- 2014 年 8 月：東京医科歯科大学特任教授
- 2014 年 10 月：東京医科歯科大学教授、スポーツサイエンス機構サイエンスセンター長（2020 年 9 月まで）
- 2016 年 9 月：公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会スポーツ局長（2018 年 6 月まで）
- 2020 年 10 月：スポーツ庁長官
- 2020 年 10 月：東京医科歯科大学（現：東京科学大学）特命教授
- 2023 年 1 月 世界アンチドーピング機構(WADA)政府代表執行委員
- 2025 年 10 月 東京科学大学 教授・副学長